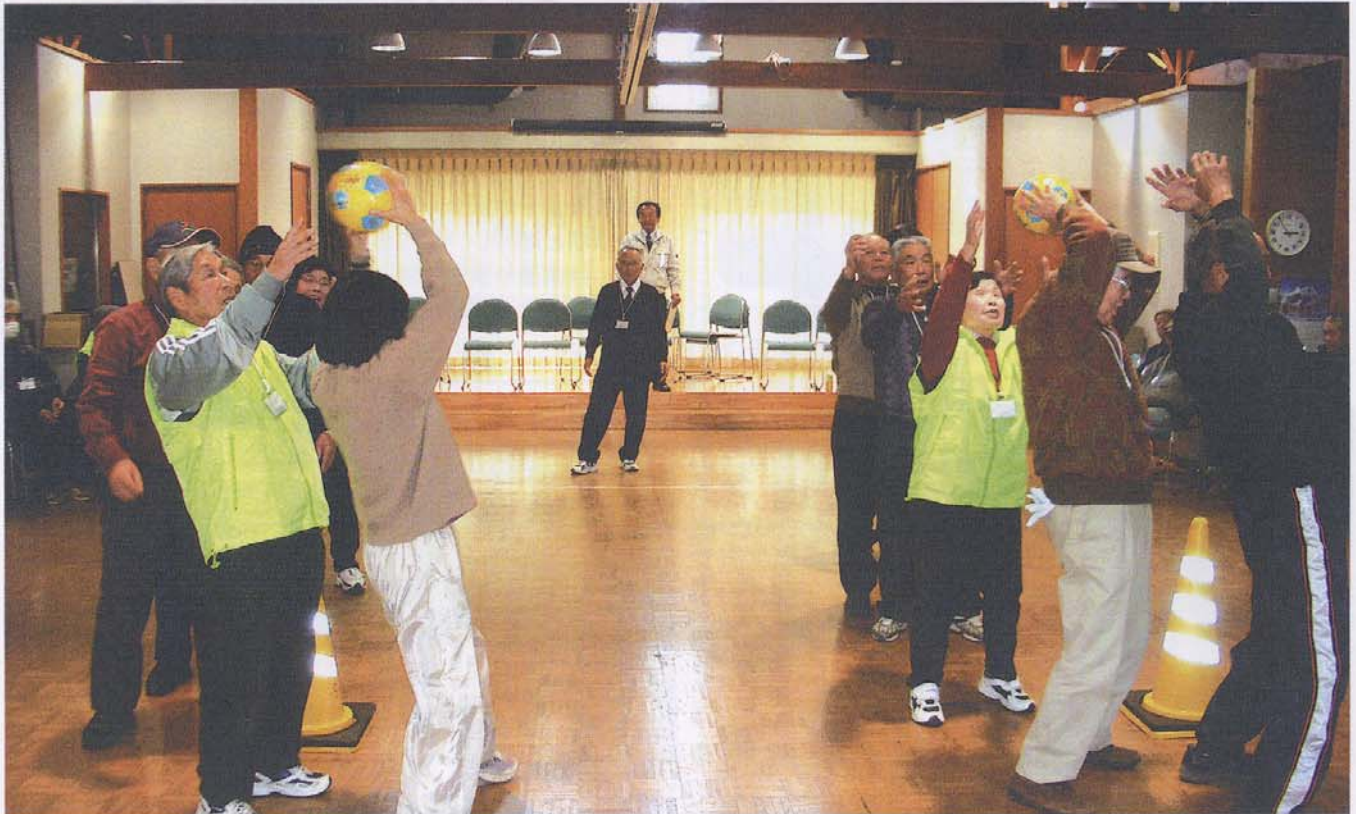


シルバーだより

ましこ

— 第3号 —

- 発行日 平成25年3月31日
- 発行 公益社団法人
益子町シルバー
人材センター
- 設立年月日 平成8年2月6日
- 所在地 益子 1532-5
☎70-1113
<http://www.mashiko-sc.org>



互助会レクリエーション大会 たくさん笑って楽しい時間になりました (ボール送りゲーム)

ごあいさつ



理事長 高松 伸一

益子町シルバー人材センターが公益法人として自立が求められて二年目を迎えることができました。これも地域の皆様のご支援とご協力の賜ものと深く感謝申し上げます。

さて現在の社会環境は、長期に渡っての全体的な景気の低迷が続いているのが現況のようです。この厳しい時期ではありますが、シルバー人材センターの理念であります「自主・自立、共働・共助」の精神、そして豊かな人生経験と知識、今まで培われてきた技術力等を十分に活用して、多くの皆様に信頼され、依頼された仕事のニーズに応えられるよう一層努力することで、これから急速な高齢化が進む中で、高齢者が生涯現役として多様な形で社会参加ができ、安心して楽しく生活ができるような環境作りを益子町シルバー人材センターも一端でも役割を果たすことができればと思っております。そして高齢者の受け皿としての役割を担っていき、地域の皆様から期待されるシルバー人材センターとなるよう、会員はもとより役員一丸となって努力して参りますので、今後とも皆様の深いご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。

平成24年度主な事業報告

◆平成24年

〔4月〕

・新会員入会研修会

・互助会総会・花見会

・安全就業講習会・健康管理講習

・安全就業講習会・安全適正勉強会

〔5月〕

・決算監査

・理事会

〔6月〕

・第17回定時総会

〔7月〕

・安全パトロール実施月間

〔10月〕

・安全パトロール実施月間

・互助会親睦一泊旅行（福島）

・安全就業講習会（交通安全講習）

〔11月〕

・シルバーの日
（健康福祉まつり参加）

〔12月〕

・ミニ門松製作開始

・互助会忘年会

◆平成25年

〔2月〕

・安全就業講習会・事例発表会

・互助会レクリエーション大会

〔3月〕

・緑地保全勉強会（植木管理）

・入会説明会

・理事会

◆◆ 第17回定時総会 ◆◆

平成24年6月19日（火）に益子駅舎多目的ホールにおいて第17回定時総会が開催されました。

大山事務局長の開会宣言の後、高松理事長あいさつ、来賓を代表して大塚朋之町長から祝辞を頂きました。当総会の議長は益子地区より佐藤伸会員が選出され、監査報告、報告事項と進行し、本日の議案、第1号議案、第2議案を審議し原案通り承認可決されました。また、役員の前任の大塚隆彦氏から後任者として森嶋茂氏が選任されました。



昨年11月10日、晴天に恵まれ会員30余名は二班に分かれ小貝川親水公園、百目鬼川下流域、それぞれ周辺のゴミ、空き缶を拾い清掃活動を行い、ほど良い汗を流しました。また終了後は、シルバーの女性会員の作るおいしい豚汁を食した後、健康福祉まつりにおいてPR活動を行いました。

シルバーの日
グリーン活動の実施

かわらばん

—安全就業委員会—

今日も元気に安全就業

7月と10月に安全パトロールを実施しました。刈払機を使用した草刈りや庭木の剪定作業では常に危険が伴いますので、各現場では事故の無いよう指導を行い、ヘルメット、保護メガネ、安全帯などを適正に使用しているか安全就業委員も目を光らせます。また、除草作業に従事する会員たちは、腰に蚊取線香等の殺虫剤を下げ、蜂や虫対策をし、夏の炎天下での作業の際は、熱中症対策にも留意するよう指導しました。



安全適正勉強会



平成24年4月19日に益子駅舎多目的ホールにおいて、安全適正勉強会が行われました。安全就業の心得や健康管理、作業に適した格好、機械や道具の取り扱いなどを、会員同士確認し合い、事故の無いよう、また道具等の誤った使い方の無いよう勉強しました。

また、熱中症や蜂刺されなどの対策としての内容も含まれており、新入会員さんも多数参加していただき、皆で安全に対する意識を高める有意義な時間となりました。

健康管理講習会

平成24年4月11日アプローズ益子にて「高齢者の健康管理」について、保健師の櫻井様、宮田様を招き大勢の参加を得て楽しく行われました。まず重大な病気を引き起こす原因は、口腔ケアによって健康を高め、歯周病や虫歯を防ぎ、又脳卒中で亡くなる率が多いため、手や足のしびれ、めまい、手足の力が入らない等の症状に気付いたら医療機関で受診するようとのアドバイス。私達もいつまでも元気に働けるように、健康には十分に注意していきたいと思えます。



互助会だより



互助会会長
濱地 忠義

平成24年度は、5月に発生した竜巻で益子町でも多くの被害が出た様で、シルバー人材センターの会員も、復興活動に多くの人が参加し汗を流されたようです。本当にご苦労様でした。

平成24年度互助会事業として、4月、第16回互助会定期総会を開催し、議長に近藤進会員が選出され議事進行が行われ全議案が原案通り承認されました。その後、昨年開催できなかった花見会を行い会員の親睦を図りました。10月、奉仕作業、福島飯坂温泉親睦一泊旅行、12月の忘年会では初めて、芝居を観ながらの宴会を企画しました。会員の皆様の反応はとて楽しかったとの事でした。今後も、多くの会員に参加して頂き、喜んでもらえるような事業を企画していきたいと思っております。皆様のご協力の程よろしくお願い致します。



◇ 笑顔で奉仕作業 ◇



平成 24年10月5日、会員70名参加のもと、地区ごと3カ所に分かれ、各公共施設において奉仕作業を行いました。植木の剪定や除草、草

刈りや施設内の清掃を行いました。各地域の人たちに、「来年もよろしく」と喜んで頂いているようです。皆様のご協力ありがとうございました。



和気あいあい一泊旅行 10月18日~19日



定刻9時。参加者は役場に集合し、バスは飯坂温泉を目指し出発。バスの中は酒やおつまみが回り宴会場と化し話が花が咲き高速道へ。郡山で昼食をとったら本日のメイン、アサヒビール園の見学に。ビールの製造工程を見学するも早くビールの試飲が楽しみ。前のパーティが終わるのを待っていざ試飲室へ。ビールの泡の旨いこと！短い時間で3杯も飲んだ方もいました。工場を後に一路旅館へ。早速お風呂を堪能し宴会場へ。飲んで歌って満足いく2時間でありました。2日目はヤクルト製造工場見学、次は霞ヶ城跡にて記念撮影。いっぱい土産、いっぱい思い出を持って益子に全員無事到着。解散となりました。

楽しく頭の体操しませんか？

囲碁・将棋部会は毎月の第2、第4水曜日、午後1時30分から午後4時まで、福祉センター2階和室を借用して、囲碁、将棋に部員一同和やかな中にも真剣に局面に向かってゲームを楽しんでいます。



会員の皆様も気軽に遊びに来てゲームを楽しんでみてはいかがでしょうか？会員の皆様のご参加をお待ちしております。

いつも笑顔でのど自慢

カラオケ部会が結成されて十数年になりますが、会員が欠けることなく月2回定期的に行っております。唄は体全体を使って声を張り上げるので健康に最も良いと云われ、呆け予防やストレス解消に最適です。また会員の笑顔で会話しながらの唄は、時を忘れ親睦を深めていきます。入会希望の方は申し出てください。お待ちしております。



独自事業紹介

ミニ門松製作



今や益子町シルバー人材センターの年末の風物詩と言えます

ミニ門松作り。昨年末もたくさん注文をいただき、お正月は町内各所でシルバーの門松を飾っていただきました。ありがとうございました。これからも皆様に満足していただけるような門松を作りたいと思います。

竹ベンチ&テーブル

昨年行われた「土祭」で一度はお目にかかったと思われ、あの竹で出来たベンチやテーブルは、シルバー人材センターの会員が製作したものです。数年前から製作に取り組み、試行錯誤の末、立派なベンチができました。随時注文販売も行っております。



新しい仲間紹介



仙波 一三男 (田野)

四十数年の会社を退職、さて今後どうするかを思索する中、目に止まった広報まじこのシルバー人材センター入会受付案内でした。入会説明会に参加し入会しました。私は経験もある草刈り班に所属しました。作業内容に多少の不安もありましたが現場にて作業が開始するとその不安もいつしか消え、楽しく感じるようになり気分がなっていました。何人かでの一つの作業を終了後は何か清々しい気分が生まれてくるように思われ、今後と同じ仕事をする仲間と共に、健康で安全に仕事をしていきたいと思えます。



平松 勝 (田野)

幸いにして私は、定年退職後、今まで勤めていた会社のご支援で再雇用され、六十四歳の誕生日を迎える時まで働くことができました。その後の生活設計をどのように過ごすかについて妻とも色々話し合い、その結論の一つとして二人でんびりするの生き方だと思っはみましたが、前の会社の知人がシルバー人材センターで生き生きと働いていることを知り、入会する機会を得ました。現在、管理業務等の仕事をやらせて頂いております。今後もシルバー人材センターの仕事を通じた健康づくりをする中で、日々小さな目標を立て、小さな達成感と満足感を味わい、今の仕事を続けていきたいと思えます。



福田 光一 (七井)

四月に入会して間もなく一年になります。あつという間の一年です。入会して初仕事で陶器市の駐車場係でした。他県ナンバーの車が多く、次回また来ていただくために笑顔対応が一番でした。次の仕事は、竜巻の瓦礫の受付でした。作業中は被災者の皆様は何と言葉をかけてよいか大変でした。その後、草刈り班に所属し、同じ班の仲間と一生懸命頑張っております。私もシルバー人材センターに入会するのに大変悩みました。八十歳くらいの方ばかりと思っていたのですが、年齢も六十代から沢山の方がいます。色々な年代の会員と仕事ができ、教えていただき毎日充実した日々です。



鈴木 フミ子 (七井)

夫婦でクリーニング店を営んでおりましたが、夫が亡くなったのを機に店も閉めました。一人での生活は時間が沢山あり、退屈と感じるようになってきた頃、シルバー人材センターの会員でもある友達に誘われ入会しました。仕事は週二回の運動公園の清掃です。私は自転車なので、天気の良い日の作業は大変でした。いつしか作業日の天気予報が気になるようになりました。大変な仕事の中でも、利用者の方に「きれいになりますね」と声をかけてもらえた時はとても嬉しい気持ちになりました。これからの目標は、いつまでも健康で、長く続けられるように頑張ることです。



谷口 茂 (益子)

定年退職後、家においても体が弱くなってしまおうと感じていた時に、シルバー人材センターの存在を知り入会しました。年に一度の健康診断ではいつも健康評価。元々体力には自信があったので続けていくかと思いましたが、希望した仕事は庭木の剪定作業でしたが、まずは枝片付けなどの仕事をしながら先輩に指導していただき、少しずつ剪定作業に携われるようになりました。今では庭木班に入り、仲間と楽しく働いております。仲間がいたからシルバーの仕事で辛かったと思うことは一度もありませんでした。作業の休憩や昼食でみんなと一緒に雑談しながらの時間が一番楽しいです。これからも仲間と一緒にずっと仕事ができるように頑張っていきたいです。



高島 保 (益子)

シルバー人材センターの新会員募集をみて、友達と入会しました。会社退職後は、公園の管理や環境整備の仕事をしていました。そのような経験を活かし、シルバーでは庭木剪定後の枝片付けの仕事をしています。今まで会社勤めでは経験のない作業をすると、とても勉強になります。また、お客さんや初めて一緒に作業する会員さんなど、多くの人と接するので非常に楽しいです。これからの目標は、庭木の剪定の仕方を学び、自分も植木班に入って、体が続く限りシルバーを続けていきたいと思えます。

平成24年度役員

理事長	高松 伸一 (会員)
副理事長	大塚ユウ子 (会員)
理事	飯村 今子 (民生委員)
理事	森嶋 茂 (高齢者支援)
理事	吉川マサ子 (会員)
理事	高松 登 (会員)
理事	小室 清七 (会員)
理事	秋山 和賢 (会員)
理事	濱地 忠義 (会員)
理事	佐藤 久 (会員)
理事	佐藤 伸 (会員)
監事	大山 栄一 (事務局長)
監事	太田 敏雄 (社会福祉協議会)
監事	菊池 実 (会員)

◆平成 24年度入会者

男性 : 15名
 女性 : 5名
 合計 : 20名
 ◆現会員数 (3月現在)
 男性 : 96名
 女性 : 48名
 合計 : 144名

編集後記

シルバーだよりも、お陰様で第3号発行の運びとなりました。できるだけ幅広い広報をと思っておりますが、紙面も限られた範囲で作成しておりますので、集約するのに苦慮いたしました。ですが、できるだけ皆様に見やすいようにを考慮し写真を多く活用し編集いたしました。講読された皆様よりご意見等頂ければ幸いです。

【広報委員】

- 高松 伸一
- 大塚 ユウ子
- 濱地 忠義
- 佐藤 伸

【事務局】

- 事務局長 大山 栄一
- 事務職員 長尾 京子
- 事務職員 黒子 聡久